

世界史B

2022年度共通テスト本試験について

- 大問数は5題で、小問数は34問であり、大問数・小問数ともに初回の共通テスト・第2回試行調査と同数でした。
- 歴史研究・議論の根拠を推測させる問題や、出来事の要因を推測させる問題など、知識力だけでなく思考力が必要とされる問題が出題されました。全体的な難易度としては初回の共通テストから大きな変動はありませんでした。

過去3回の出題内容

難易度 A: やや易 B: 標準 C: やや難

大問	2022年度本試験		2021年度本試験第1日程		2021年度本試験第2日程	
	出題内容	難易度	出題内容	難易度	出題内容	難易度
1	世界史上の学者や知識人	A	資料と世界史上の出来事との関係	A	世界史上の植民地	B
2	歴史上の出来事の当事者の発言や観察者の記録	B	世界史上の貨幣	B	世界史上の工業・産業の変化	C
3	世界史上の人々の交流や社会の変化	B	文学者やジャーナリストの作品	B	世界史におけるグローバルな接触や交流	B
4	歴史評価の多様性	C	国家や官僚が残した文書	B	指導者や君主の言葉	C
5	世界史上の墓や廟	B	旅と歴史	C	世界史上の国際関係	C

パワーマックス 世界史B 出題一覧

新: 新規収録 / 難易度 A: やや易 B: 標準 C: やや難

第1回			
大問	出題内容	解答目安時間	難易度
1	新 世界史上の政治思想や政治体制	15分	B
2	新 明・清時代の中国 / 第二次世界大戦後の世界経済	10分	C
3	新 世界史における人の移動と交流	15分	B
4	新 歴史上の様々な建築物や遺跡	10分	A
5	新 世界史上で起こった民衆反乱や民衆による運動	10分	B

第2回				第3回			
大問	出題内容	解答目安時間	難易度	大問	出題内容	解答目安時間	難易度
1	世界史上の人の移動や文化交流	15分	C	1	世界遺産の建造物	14分	B
2	世界史上の危機	10分	A	2	世界史に関わる経済・統計の資料	12分	C
3	世界史上の紙幣	10分	B	3	世界史上の裁判	10分	B
4	世界史上の民衆運動	10分	B	4	世界史と食のつながり	10分	B
5	世界史上の戦争	15分	B	5	日本から海外へ渡った使節	14分	A

第4回				第5回			
大問	出題内容	解答目安時間	難易度	大問	出題内容	解答目安時間	難易度
1	世界史上の有名な皇帝や国王	12分	B	1	東アジア世界の文化交流・交易	14分	B
2	宗教と社会の関わり	14分	B	2	世界史上の軍制・兵制	12分	A
3	“新大陸”	12分	C	3	世界史上の文字・言語	12分	B
4	列強のアジア進出	10分	B	4	中世ヨーロッパ / 第二次世界大戦後に 行われた演説	12分	C
5	近代国家の形成	12分	B	5	近代国民国家形成の過程における関税 政策	10分	B

パワーマックスについて

編集方針

- これまでの共通テスト・試行調査を踏まえたオリジナル模試を5回分収録
- 実際の共通テストに即して、知識を確認する問題から史・資料の読み取りを求める問題、論理的思考を要する問題まで、様々な観点から知識力・理解力・思考力をはかる問題を多数収録

書籍の特徴

- 大学入学共通テスト問題作成方針に示されている、「『どのように学ぶか』を踏まえた問題の場面設定」、「歴史に関わる事象を多面的・多角的に考察する過程」を重視した問題設定となっています。
- 様々な資料の読み取りを必要とする問題を多数出題しています。また、受験生にとって初見となる資料を用いた問題を全ての回に収録しており、史・資料から得られる情報と歴史知識を結びつけ、考察する力を養うことができます。